

# 「1号店の試行錯誤を教訓に、適正規模確保でサービス重視」 ～アイドルタイムをいかに減らし、客数増を図るかが課題～

〔FC加盟店〕＜複合カフェ「コミックバスター」時空田町店代表取締役 山下将志さん(43歳)＞



山下将志さん



「コミックバスター」時空田町店

複合カフェの「コミックバスター」を現在、2店運営しているビックマウンテンは他にピザラ(ピザ宅配)3店とガリバー(中古車の買取・販売)2店も展開するFC事業の専門企業。

年商は約10億円ですから、FC専門企業としては上位クラスに入るといえます。

3業態には事業の関連性が薄いと思われがちですが、オーナーの山下さんはこう言います。

「本来は車関連のビジネスをしたかったのですが、資金が足りません。やむをえず自己資金で開業できるピザラを始めました。このピザラで資金を貯め、独立3年目ようやくガリバーを開業したのです」。

コミックバスターに加盟する動機はピザラに関連してきます。

「ピザラ事業担当のマネージャーが4店目開店の提案をしてきたのですが、関東地区にもう出店の余地はないと本部から言われました。で、他にやれるサービス業はないかと探し始めた時、たまたまテレビのニュース番組でネットカフェの特集を見て興味を持ったのがキッカケでしたね」。

コミックバスターを選んだ最大の理由は「屋号(時空)がFCであっても独自に使えるオリジナリティー性に魅力を感じた」と山下さんは強調します。「100店のFCがあれば100通りの店があっていい」というのが本部の考え方です。

しかし、何も分らないうちにスタートした1号店の千葉店(07年3月開店)は試行錯誤の連続。月次の黒字転換は1年ほど過ぎてから。「不振の最大の要因は駅前立地の割りにスペース(30坪、22席)が狭すぎたこと。ライバルが多いのも響きましたね」。

ピークタイムはどこのネットカフェも似たようなもので、狭い店ほど満員で他店に流れ、機会損失を起こすというわけです。ですから、田町店(08年5月開店)は千葉店の教訓を活かし、スペースは53坪(38席)。結果、オープン4カ月目から黒字ベースになりました。

「千葉店の教訓は人材教育の面でもあります。店長のモチベーションが業績を大きく左右しますからね。従業員教育に力を入れ、サービス向上に努めました。今後のネットカフェにはサービスレベルの高さが問われます」。例えば、「お客様の目を見て接客すること。意外にこれを実践している店が少ないのが不思議です」。

田町店の開業資金は6,000万円。うち5,000万円が銀行借入れですから、優良FC専門企業といえどもリスクな部分があります。ですから、田町店にはさらなる客数の拡大による黒字幅の増大——初年度からの黒字達成が求められています。

「現在、男性客主体(8割)でリピーターが7割ほどですが、今後はアイドルタイムをいかに少なくして、客数を増やすかが課題となってきます」。

## ●コミックバスターFC本部(アクロス)のホームページ

<http://www.v-buster.co.jp/>

## 【山下将志さん プロフィール】

1965(昭和40)年、愛媛県新居浜市生まれ。山梨学院大学卒業後、車が好きで輸入車の会社に。8年間営業担当。その後独立し、自己資金300万円で94年、ピザラのFC加盟。資金を蓄えて96年には念願のガリバー1号店開店。「当時、ガリバーの本社が福島・郡山にあった時代です。羽鳥兼市会長の話に感銘を受けましたね」。07年3月にコミックバスター加盟。「FC成功のカギは社員との夢の共有と“右腕”をいかに育てるかにつきます」。

(2009年1月取材 流通ジャーナリスト・藤木 亮)

## 「コミックバスター」時空田町店

### DATA

店名 「コミックバスター」時空田町店

店舗住所 東京都港区芝浦3-12-2 やまとビル4F

電話番号 03-5730-3354

店舗アクセス方法 JR(山手線&京浜東北線)田町駅東口より徒歩5分

### ●加盟者概要

法人名・オーナー名(年齢):  
(株)ビックマウンテン代表取締役 山下将志(43歳)  
本業: FC事業運営  
社員数: 13名(パート・アルバイト70名)  
設立年: 1998年10月  
資本金: 1,000万円  
年商(FC事業実績): 9億7,000万円  
(うちコミックバスター実績8,000万円)

### ●店舗概要

FCの開業年: 2008年5月  
店舗坪数、席数: 53坪、38席  
立地条件(駅前、郊外型など)、営業時間:  
駅前立地 24時間営業  
開業資金: 6,000万円

### ●経営実績表(2008年8月)

	(円)
売上高	5,135千
原価	483千
人件費	1,575千
地代家賃	1,114千
リース料	20千
減価償却費	—
水道光熱費	243千
ロイヤルティ	138千
その他経費	839千
営業利益	723千